

桑野造船株式会社

〒520-0243 大津市堅田 1-21-2 TEL:077-573-8001 FAX:077-573-8002

URL: http://www.k-boat.co.jp E-mail: kuwano@k-boat.co.jp

3月に入り桜の開花予想が始まりました。あと1週間もすれば桜の開花が始まることでしょう。さて、桜前線よりも先行して水上でのローイングが始まる水域はすでに北上中です。たとえ暖かい日でもあとしばらくは水温が低い状態が続きますので落水は極めて危険です。油断しないでくれぐれも安全にはご注意ください。暖かい日、雪や風のある寒い日、これらは総て大自然です。我々はただ恐れるだけではなく命まで飲み込まれないように知恵を働かせながらいろいろな自然を楽しむのもローイングの醍醐味かと思えます。

桑野造船 会社目標

未来に向かって進化

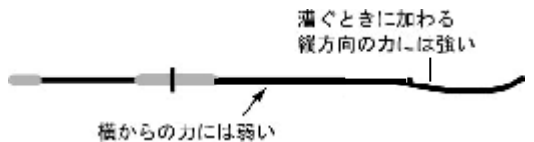
- お客様にとって役に立つ桑野になるために -
- * ヨーロッパ艇を超える(性能・デザイン・価格)
- * 新分野へ挑戦(新技術開発・ニューローイング開拓)
- * 情報の共有(顧客との共有・社内共有で失敗に学ぶ)

オール強度



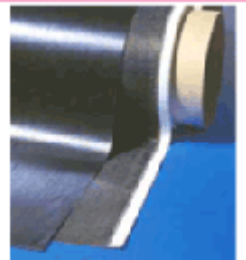
オールはどれくらいの力で折れるのでしょうか?

小径化オール「エキスパートオール」の本格販売の前に、オールの破壊負荷試験を行いました。実際のローイングと同じように荷重を加えて行き、何kgでオールのシャフトが折れるのかをテストしました。各社のオールもふくめて90~100kgがブレードに掛かると破壊しました。ハンドル部換算では200kg前後です。意外ですか?つまり通常のローイングでは絶対と言えるくらいに折れないことが証明できました。しかし、炭素繊維の性質に起因してこの他の方向からの力(横からの衝撃力)には極めて弱いのです。コンクリート床に置くなどは極めて危険です。慎重に扱ってください。



最新世界造船事情

いま、世界の造船界は中国のプリプレグ繊維使い工法艇の本格大量生産開始を注視しています。プリプレグ繊維とは繊維工場で樹脂まで加工済みの材料で、冷凍庫で造船所まで運ばれて来ます。最先端のFRP成型法です。航空機や釣り竿でおなじみの超軽量化素材です。同じ艇重量なら、10~20mm厚みのハネカム艇が製作できる重量余裕がでます。その結果、艇剛性は飛躍的に向上します。価格、性能、生産数でこれからの艇製作工法の中心になりそうです。かつて、ヤマハさんが11kgのスカル艇を作って世間を驚かせましたがこの本格版と考えて間違いではありません。桑野も試作検討中ですが、話題艇の展示と公開試験を春から各地のレガッタ会場で行い、皆さんに実際にこの工法の艇に触れていただくことを計画しています。



KUWANO からのお知らせ

メンテナンス講習会を開催しました。

去る2月25日~27日、桑野造船堅田工場にて「メンテナンス講習会」を実施しました。10名の受講生の皆さんには、例年の内容に加えて、繊維やFRP材の基本知識学習や大きな艇損傷修復にも挑戦頂きました。



アテネ艇初出荷をしました。

アテネオリンピック終了後も改良を重ねてきた最高級モデルであるアテネ艇を初出荷いたしました。浸水対策や空力改善の工夫等がされたウイング艇です。世界最小の水抵抗が自慢です。戸田のポートコースで浮かんでいるところを見て頂けると幸いです

完全空調の組立室を設置しました

高品質のFRP艇生産の為に温度管理が重要です。桑野ではこの度、完全空調の組立室を設置して品質向上を目指しています。

レンタルボートのご案内

5月1日~4日に滋賀県琵琶湖漕艇場で開催される朝日レガッタで、出場クルーにお貸しできる艇をいくらか保有しております。ご希望の方はお早めに弊社までご相談ください。6月度の全日本ジュニア選手権でも例年通りレンタルボートを計画しています。

高級モデル艇 即納できます

* エンパッカ社製 K19 シングルスカル(軽量女子用最新モデル) * 桑野モデル A1 シングルスカル(最高級ハネカムレーシングモデル)

BOAT TIMESの配信停止をご希望される方は、お手数ですがFAX (077-573-8002)又はE-Mail (kuwano@k-boat.co.jp)で当社までご連絡下さい。また、ご意見・ご感想などもお待ちしております。

お手数ですがボート関係者へお渡しをお願いいたします。